

# 子供、若者に投資! 16年間の稲葉市政を検証

○改革は、市長、議員から  
すぐに出来る  
報酬切り下げ

市長 約1,800万円を1,000万円  
議員 約900万円を600万円

## 横山まさひろプロフィール

昭和18年 中野区野方に生まれる  
昭和44年 東京学芸大学卒業  
塚田茂に師事し放送作家としてコント55号・ドリフターズ等のコント  
昭和54年 小金井市議会議員に初当選。以来3期つとめる。  
平成13年 東京都議会議員選挙に自民党公認で立候補、落敗。  
現在 会社経営、保護司

**1 市庁舎問題**  
大久保市長時代取得したジャノメ跡地(百二十億円)を荒れ放題で放置し、七・八年前にはこの土地を四十億円売却して駅前に百億近い庁舎を建設するとの提案が、撤回したかと思えば、今度は老朽化したリース庁舎を買取して使用した方がコストが低く抑えられると、二転三転、未だに方向性すら決められないのです。十六年間かけても市庁舎すら出来ない市長なんて聞いたことがありません。

**2 ゴミ焼却場問題**  
退路を断つと云って二枚橋焼却場を解散し、小金井市内に国分寺市と共同処理場を建設する計画は府中市、調布市に何の根拠もなく唐突に発表されたが両市の猛烈な反対に会い、スタート時点で遅く頓挫。東京都では早い時期からこの事態を見越して日野市との共同処理場を計画していたようである。しかし稲葉市長には任せられないと感じた東京都は補佐役として副市長を送り込んできたのである。何と云う恥さらしな市長なんだろう。昨年の暮れに小金井市職員出身の上原副市長(私の大学の後輩)から「明日をもって退職いたします」との無念のメールが送られてきました。私はこれを見た瞬間、心から怒りを覚え涙が止まりませんでした。十数キロ先の処理場にゴミを運搬するという事は年間数億円のコスト高になり、五十年間使用する二百億近い税金の無駄使いになりかねません。

**3 市民を欺いた二度の市長辞任**  
南口再開発はUR都市再生機構(国交省の天下り)に丸投げ、駅前にはほとんど利用価値のない欠陥文化会館なるものを市議会の反対を押し切って強引に建設する為に稲葉市長は突然辞職、再選される。その結果出来たのが今の南口です。ホテルは無いし、全く魅力を感じません。  
三期目を終えた市長選挙で稲葉氏が全く無名の新人に敗れた時は私も信じられませんでした。その数ヶ月後、また稲葉氏が立候補した事も信じがたい出来事でした。市民の下した賢明な判断に対する背信行為であり、道義的に許される事では有りません。後押しをした衆議院議員の責任は重大です。

**4 私が立候補した理由**  
この十六年間の混迷した市政の流れを皆様に知って頂き、今回の市長選挙の参考にしていただきたいと思います。一日も早く普通の市政に戻し、未来を担う若者達に「小金井に住みたい」と思われるように切に願っています。若い力はこれからの日本の宝です。

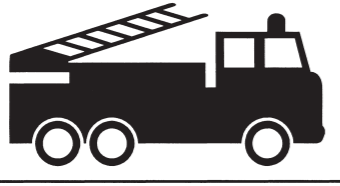


保守系無所属 72歳  
よこやま まさひろ  
**横山昌弘**

# 信頼の小金井

自民党は、稲葉市政を応援して来ました。

**防災につよいまちづくり**  
8年目の現役消防団員だからできること



小金井市消防団第五分団現役団員です。団員歴8年、消火活動表彰3回。操法競技会出場経験2回。  
火災が発生した際“消防団の仲間と共に”昼夜を問わず現場にかけつけ消火活動にあたってきました。  
愛するまち小金井市のために、さらに防災に強いまちづくりを目指します。

私達も推薦します  
稲葉孝彦[小金井市長]  
土屋正忠[衆議院議員]  
木村基成[東京都議会議員]  
■自由民主党小金井市議団  
中根三枝 つゆぐちてつじ  
遠藤百合子 中山克己 湯沢綾子

吹春やすたか [経歴]  
昭和36年12月12日生まれ。昭和55年3月熊本県立熊本西高等学校卒業。会社員。小金井市消防団第五分団所属。小金井市立本町小学校PTA会長。小中学校PTA連合会会長。小金井市健全育成推進協議会委員。都立小平高等学校PTA会長。同校硬式野球部父母会会長など歴任。

**安全・安心のまちづくり**  
経験したことを第二に、現場主義!

子育てにやさしいまちづくり  
シングルファーザーだからできること

ひとり親家庭の父親として、息子を5歳から、男手一つで育ててきました。PTA会長4回、PTA連合会会長1回等を経験しました。子育ての難しさ、子育ての大変さを実感してきました。真正面から取り組んできた14年の子育て経験をもとに、小金井市を子育てにやさしいまちにします。

高齢者と障がい者にやさしいまちづくり

高齢者と障がい者にやさしいまちづくりには、行政はもちろん、市民の皆様が、支えあい、協力しあい、見守りしあうことが大切です。市民の皆様が、お互いにお互いを尊重し、大切にしながら、ともに仕事をし、生活する者同士として、安心して安全な生活環境のなかで、住んでよかったと言っていただけ的小金井市を実現してまいります。

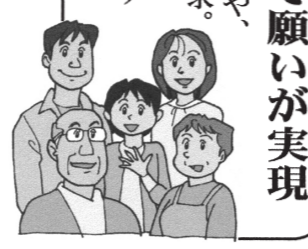


自民党公認  
ふきはる  
**吹春やすたか**  
53歳

# 認可保育所と特養ホーム増設へ

- 福祉会館の建設と代替施設の確保へ全力
- 高すぎる国民健康保険税を引き下げます
- 公契約条例をつくり、働く人の労働環境を守ります
- 新庁舎はジャノメ工場跡地にリース庁舎は早期解消

藤田浩のお約束



日本共産党と市民の共同で願いが実現  
4人の市議は市民と共同し、保育所や、特養ホームの増設を繰り返し市に要求。保育所の定員は400余人を増やし、特養ホームは3年後の建設に道を切り開いてきました。

安倍政権の社会保障の切り捨てが、市民を苦しめています。こんな時代だからこそ、市民に寄り添う市政が必要です。日本共産党の議席を増やし、リース庁舎のムダづかいをつづける自民・公明市政を、力をあわせて変えましょう。私は、「福祉の充実」を活動のど真ん中において全力をつくします。

〔経歴〕1970年 東京都生まれ。大谷高校卒業。自動車メーカーなど勤務。2009年しんぶん赤旗小金井・国分寺・国立出張所長。党小金井くらしの相談員。

私達と一緒にがんばります  
日本共産党市議団  
森戸よう子 板倉 真也  
関根ゆうじ 水上ひろし



日本共産党  
ふじた ひろし  
**藤田浩**  
45歳

税金ムダづかいSTOP  
日本共産党をのばし  
市政を変えよう!  
4→5議席へ

「戦争法廃止」、「野党は共同」の願い 日本共産党・藤田浩へ

# 市民のために闘う行政書士初挑戦

## 元二中学生徒会長

長野県佐久市生まれ。三和幼稚園（貫井北町）卒園。小金井市立第一小学校・第二中学校、私立桐朋高校、慶應義塾大学理工学部卒業（二中では生徒会長を務める。小学校から現在までサッカーを続け、高校では都大会ベスト4、大学ではサークル日本一に）。慶大卒業後、半導体搬送システムメーカーのエンジニア、国際物流会社のオペレーションスーパーバイザー、都心の法務事務所勤務。2013年行政書士登録。現在、都心の司法書士・行政書士事務所の代表行政書士。中町三丁目在住（中町親愛会会員）。

推薦します 上田令子（東京都議会議員）／宮崎久男（元・小金井市体育協会会長／東町）／兄玉育也（薬剤師／東町）／高橋未央（医師）／鈴木一吉（税理士）／榎本悟（司法書士）／加藤了教（元・駅前庁舎の是非を問う住民投票を実現する会共同代表／中町）／久保田俊二（こがねい市民会議／代表／中町）／高木章成（こがねい情報公開市民会議・事務局長／東町）／野間修（SBI大学院大学・教授／本町）／斉藤やすお（市議会議員／前原町）／百瀬和浩（市議会議員／東町）／渡辺大三（市議会議員／中町）／新しい女性 新しい小金井／こがねい市民会議／リベラル保守の会

選挙事務所 本町 6-5-3-1F（小金井消防署東隣り） aokiura@gmail.com Facebook 沖浦あつし

- 市庁舎は蛇の目ミシン工場跡地に「床面積縮減」によるコストダウンの上で建設。賃借庁舎は地主にきっぱり返却。市民の貴重な財産「蛇の目ミシン工場跡地」の売却は許しません。（27年前、無党派の立場で、賃借庁舎反対運動の会の代表を務めた母の思いを受け継ぎます）
- 市役所庁舎問題の「完全解決」を
- 健全財政で「魅力あるまち」へ
- 予算総額に占める人件費の割合を多摩26市平均にまで削減。市役所職員総数2割（正規職員数1割）削減計画を策定。実行。
- 市民サービスが最低水準のまま、市長・議員・職員の給料・手当・ボーナスを引き上げることには明確に反対。「先憂後楽」が基本。
- 管理職・一般職のポナナスは、個人個人の成績に無関係の支給方法から、成績に応じて査定する方式に変更。頑張る職員が報われる給与制度に。
- 多過ぎる議員定数を削減すべく、全住民アンケートを実施。
- 保育所待機児童ゼロを必ず実現。多様な保育ニーズにも柔軟に対応。
- 日野市の皆さん、多摩地域の皆さんに感謝しつつ、可燃ごみ3市共同処理を推進。
- 市民の健康づくりをサポート。スポーツ環境の整備。高架下に屋内スポーツ施設等の誘致を促進。
- 商工業者、主婦（主夫）、子ども、若者などから「まちがにぎわう」アイデアを公募。優秀な提案を実行。



おきうら  
**沖浦あつし**  
無所属・43歳

若い力！行動力！しがらみゼロ  
じっくり聴きます。じっくり話します。  
日々、JR中央線が都心まで通勤しています。民間の目線で、財政難や無計画行政が続く小金井市政を立て直したいと立候補を決意いたしました。財政健全化を訴える候補が多いですが、固定費（職員人件費）を減らす政策が抽象的かつ貧弱な方が多く、職員数削減の数値目標すら掲げていません。原因は支援政党や労組の「しがらみ」ですか？。市政に携わる前からそれは、財政健全化ができるわけがありません。小金井を愛する皆さんの党派を超えたご支援をぜひお寄せください。

### 武井正明 プロフィール

- 1950年（昭和25年）山梨県都留市に生まれる。
- 1969年（昭和44年）電電公社（NTT）入社、小金井電報電話局勤務。全電通小金井分会役員歴任。
- 1981年（昭和56年）30歳最年少で小金井市議会議員初当選、以来7期務める。この間、建設委員長、予算特別委員長、監査委員、副議長等歴任。

《地域では》  
小金井市山梨県人会会長、新小金井西口商店会相談役、NPO法人福祉会希望の家理事。

私たちも応援します！  
本間 敏弘（元小金井市商工会会長）  
荻原 富保（弁護士）  
鈴木 成夫（小金井市議会議員）  
岸田 正義（小金井市議会議員）  
村山 秀貴（前小金井市議会議員）  
小野 武敏（武井正明後援会会長）  
東京都商工政治連盟小金井支部

## ジャンメ跡地に「複合庁舎」を！

### まちづくり・歩いて楽しい賑わうまちへ

- 1 市役所庁舎、福祉会館、図書館本館をジャンメ跡地に「複合庁舎」として建設
- 2 大規模災害に備えた地域防災計画拡充、「複合庁舎」を防災拠点に
- 3 高齢者と障がい者にやさしい市内交通体系の見直し
- 4 小金井商店街の活性化、商業振興の積極的な推進
- 5 公契約条例制定、非正規職員の処遇改善

市民力結集！

### 高齢者・子ども・安全な環境

- 1 住み慣れた地域で、24時間体制で支える「地域包括ケアシステム」
- 2 認知症予防の取り組み、認知症に対する理解と家族の支援
- 3 希望者全員が入所できる保育園・学童保育の充実、環境整備
- 4 子どもたちの安全な環境を守るために、防犯ネットワークの充実

### 平和・人権・脱原発

- 1 集団的自衛権など憲法違反の安全保障法の行使反対、憲法9条を守る
- 2 差別や人権侵害を許さない小金井市政の推進
- 3 原発再稼働反対、脱原発社会をめざす

### 市議会を変える、市政を変える！

小金井市議選に立候補しました武井正明です。この選挙で問われているのは小金井市政をどう変えていくかです。様々な市政の課題を先送りしてきた結果、多年にわたる行政財政改革にも関わらず市政は危機的状況です。新しいビジョンあるリーダーのもと、計画的行政経営が実行できる市役所をつくり、議会改革を進め、市民と市議会の新しい協働関係を築いてまいります。市議会には「決められる市議会」へ変えていく経験ある議員が必要です。皆様のご理解とご支援を心からお願いたします。

前市議会議員 武井正明



たけい まさあき  
**武井正明**  
無所属

## 住み慣れた地域で、安心して暮らせる小金井

## 誰もが自分らしく暮らせる小金井に

### 議会も変える。7つのこだわり政策

- 1 障がい者福祉の現場での経験を生かし、当事者視点のサポート政策を実現
- 2 「みんなの学校」を小金井で実践
- 3 農家と連携した「子ども食堂」を地域ごとに開催
- 4 保育所増設、女性相談窓口の充実、ひとり親家庭への援助拡大で男女平等社会を
- 5 緑と雑木林の保全を野川とはげを壊す道路はいらない！
- 6 地域の農家を応援
- 7 放射能測定を継続

環境配慮型の新庁舎をジャンメ跡地に

私たちが応援します！  
上原公子（元国立市長）  
山田真（小児科医）  
瀬田あや（映画監督 小金井市在住）  
吉岡淳（カフェスロー代表）  
鎌仲ひとみ（映画監督）  
金聖雄（映画監督）

34歳 小金井育ち  
つながる街中演説会 12/12（土）13時～ 武蔵小金井駅周辺 ※手話通訳あります

プロフィール 1980年大阪生まれ。桜町在住。緑小、緑中、小金井北高卒業。日本大学法学部卒業。日本福祉教育専門学校入学。「憲法9条を守り東アジアから平和な社会をつくらう」と韓国一周100日Walkに参加／5年前からグループホームなど精神障がい者支援の現場で働く／市内ドキュメンタリー映画製作会社で働く／図書館協議会委員（～2012.10）／2013年小金井市議選立候補（60票差で惜敗）／放射能測定器運営連絡協議会会員／こがねいピースアクション実行委員／市民自治こがねい共同代表／緑の党東京都本部運営委員  
政策など詳しくはホームページ参照 → <http://sakaietsuko.com/>

## 無所属 坂井えつ子

私は5年前から障がい者支援の現場で働いてきました。障がい、貧困、子育てや介護と仕事の両立…生きづらさを生みだしているのは社会のあり方ではないでしょうか。地域が変われば誰もが安心して暮らせるまちにしていきたいです！

戦争に参加する安保法案強行採決、国民の声がなげろにされ、モノ言えぬ空気が漂うなか、私は住み慣れた小金井のまちからしっかりと声をあげていきます。

小金井でつながる未来につなげる  
福祉共生  
民主主義 平和  
まちづくり 環境 脱原発

